

第1回鎌倉海岸七里ガ浜地区侵食対策協議会 議事概要

日時：令和4年7月28日（木）14：00～16：00
場所：鎌倉市役所本庁舎4階402会議室

《協議結果》

鎌倉海岸七里ガ浜地区については、近年、急速に侵食が進み、特に稲村ガ崎西側臨海部では砂浜が狭くなり、岩盤の露出が目立つ程となり、対策が必要な状況である。

鎌倉海岸七里ガ浜地区における侵食対策について、モニタリング調査や漂砂シミュレーションなどの実施により、養浜の効果や周辺環境への影響を確認しながら、慎重に養浜を実施し、砂浜の回復を目指すことで了承が得られた。

《議事要旨》

【鎌倉海岸七里ガ浜地区侵食対策協議会の設置について】

- 七里ガ浜地区は観光地であることから、鎌倉市市民防災部観光課も委員として参加してもらいたい。
- ⇒ 委員の追加については事務局で検討する。
委員追加の検討以外で規約は案の通りで承認。

【鎌倉海岸七里ガ浜地区の現状について】

- 鎌倉プリンスホテル駐車場から東側の侵食ということだが、駐車場の前面も侵食が著しく、腰越漁港で浚渫を実施したという事実を考えると、以前に養浜した砂は、そのほとんどが腰越に流れたのではないか。
- ⇒ 鎌倉プリンスホテル駐車場前面が侵食されているのはその通りであるが、現地の状況から考察すると腰越側には砂の移動はしておらず、腰越に堆積したのは別の要因。

【鎌倉海岸七里ガ浜地区の養浜事業の進め方について】

- 砂が流失したという話だが、地盤の沈下についてはどうか。
- ⇒ 関東大地震の際に隆起し、その後5cm程度は沈下している。現状の浜の高さは以前に比べて2m程度下がっており、地盤沈下の影響は小さい。
- 目標とする浜の幅20から30mとはどのようなことか。
- ⇒ 2019年の汀線を基準に20から30m砂浜を広げること。
- 七里ガ浜の砂は、砂鉄の砂だった。その砂浜の修復には砂鉄の砂を入れるということか。今ある岩盤を埋めるような形で試してみる必要があると思うが、磯への影響もあるので、砂の質が重要である。
- ⇒ 材料の検討は、今後、十分にチェックする必要がある。
- 海中の測量はどの程度の精度のものか。
- ⇒ レーザー測量を実施しており、その精度は5cm未満で、砂がどこに溜まったかなどをかなりの精度で推定することが可能である。
- 細かい粒径の砂が無くなってしまった中で、同じような粒径の砂を最初から投入できるかなど、シビアな検討が必要ではないか。

⇒ 細かい砂を投入すればすぐになくなるし、石ころの浜にしてしまうのも観光地としては問題である。養浜材の粒径は重要な課題であり、P D C Aサイクルで皆さんと議論しながら進めていきたい。

● 養浜が終わればまた砂は減っていく。事業完了後のメンテナンスも含めた計画とするのか。

⇒ 養浜を慎重に進め、その影響などを見極めながら進めていくので、現時点で、何年後に完成するか示すことは難しく、P D C Aのサイクルで、養浜の効果や影響などを確認して、皆さんの合意を得ながら進めていく計画である。

● 前面の海が天然ワカメの漁場なので、磯に砂がかぶってしまう可能性が出てくるので、砂の選定には十分注意していただきたい。過去に実施した養浜で、ワカメの漁獲が大きくマイナスになったわけではないが、今回も大規模な養浜なので、失敗の無いようお願いしたい。

⇒ 藻場にインパクトを与えないような砂の粒径や投入方法などについて、シミュレーションで確認しながら、十分に検討を行っていく。

● モニタリング調査はどの範囲で実施する予定か。

⇒ 養浜の実施予定は駐車場から東側となるが、モニタリング調査は小動岬から稲村ガ崎までの範囲を予定している。

● 環境面について、もともと七里ガ浜のある生態系についてまとめておくことが必要である。また、海岸特性として元々の状況の確認はお願いしたい。

⇒ 養浜前の海浜に関する情報というのはなかなか難しいが、昔(2000年～10年間程度)の写真とかでも良いので地元や市で持っている情報などをご提供いただきたい。

● 鎌倉プリンスホテル駐車場の護岸で今にも崩壊するのではないかと思う箇所はどう対応していくのか。

⇒ 護岸については、現時点で改修の計画はない。ただ、本体の損傷もあったり、はらんでいくという話もあるのは認識しているので、点検など行っていく中で、状況に応じて対応していく必要があると考えている。

● 養浜材料について、以前は茅ヶ崎の方からの砂とのことだが、今回はどのあたりの範囲までの土砂を考えているのか。その際、陸上の植物やその中に含まれる生物など環境遺伝子のモニタリングなど考えているのか。

⇒ 現段階では、具体的にどこの砂と決めているわけではない。範囲としては基本的に県内で、環境遺伝子に関して影響も出てくる可能性があるが、主に相模川関係の流出土砂の部分を中心に探していきたいと考えている。

● 漁業への影響など、いろいろ課題はあるが、このまま何もせず、さらに悪化するのを見ているということではできないと思うので、皆さんのご意見をいただきながら慎重に養浜事業を進めたいと思うが、如何か。

⇒ 異議なし

以上